

令和5年（2023年）4月3日
都市経営部経営戦略課

人口ビジョン(案)及び

第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に関する意見募集の結果について

令和4年（2022年）11月30日～12月20日に実施した意見公募手続の結果は下記のとおりです。

（1）集計結果

①提出方法別提出人数と意見件数

| | 提出方法 | 提出人数（人） | 意見件数（件） |
|---|-----------|---------|---------|
| 1 | 郵便 | | |
| 2 | ファクシミリ | | |
| 3 | 電子メール | 1 | 7 |
| 4 | 電子申込システム | | |
| 5 | 所管課への直接提出 | | |
| 6 | その他 | | |
| | 合計 | | |

②市民等の区分別人数

| | 市民等 | 提出人数（人） | 意見件数（件） |
|---|-------------------------|---------|---------|
| ア | 市の区域内に住所を有する者 | | |
| イ | 市の区域内に事務所等を有する個人及び法人等 | 1 | 7 |
| ウ | 市の区域内に存する事務所等に勤務する者 | | |
| エ | 市の区域内に存する学校に在学する者 | | |
| オ | 市税の納税義務者 | | |
| カ | 意見公募手続に係る計画等に利害関係を有するもの | | |
| | 合計 | | |

(2) 提出意見の概要と市の考え方

| No. | 該当箇所 | 提出意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|----------------------|--|---|
| 1 | P16～20 Ⅱ 人口ビジョン全体 | Ⅱ 人口ビジョンにおける現状認識、過去の推移に対する総括、今後の推計に関して、更なる解説や説明が必要ではないか。 | <p>ご指摘の趣旨をふまえ、以下のように修正します。 また資料編に人口推計の手法などの記載を検討します。</p> <p>(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1 人口ビジョン改訂の趣旨」 <p>(旧)</p> <p>国では、人口減少・少子高齢化の課題に対応し、平成 26 年（2014 年）に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」という。）を策定しました。</p> <p>(新)</p> <p>国では、人口減少・少子高齢化の課題に対応するため、平成 26 年（2014 年）に<u>人口の現状分析を行い、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望を示す</u>「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」（以下、「長期ビジョン」という。）および、<u>長期ビジョンに基づき今後 5 か年で取り組む目標や施策・基本的方向および具体的な施策をまとめた</u>「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」という。）を策定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2 人口の推移と将来の見通し」 <p>(旧)</p> <p>本市の人口は平成 17 年（2005 年）以降増加傾向にあり、令和 2 年（2020 年）の国勢調査では平成 2 年（1990 年）以来 30 年ぶりに 40 万人を超えました。これまで国立社会保障・</p> |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | <p>人口問題研究所（社人研）が公表してきた推計や、本市で独自に行ってきた推計よりも、実際には人口増が進んでいます。</p> <p>推計では、新型コロナウイルス感染症など将来の不確定要素が多いことをふまえ、第 1 期人口ビジョンの条件(出生率中位×純移動率高位)に加え、主に人口に影響を及ぼす純移動率について複数の条件でシミュレーションを行いました。いずれの想定でも令和 7 年（2025 年）までは総人口が増加傾向を示しますが、それ以降は推計方法により推移が異なります。</p> <p>(新)</p> <p>本市の人口は平成 17 年（2005 年）以降増加傾向にあり、令和 2 年（2020 年）の国勢調査では平成 2 年（1990 年）以来 30 年ぶりに 40 万人を超えました。<u>(P19 参照)</u>これまで国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」という。）が公表してきた推計や、本市で独自に行ってきた推計よりも、実際には人口が増加しています。</p> <p><u>人口増加の要因については、転入超過による社会増によるところが大きいですが、令和 2 年（2020 年）以降は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり転入超過数が鈍化、出生数が減少傾向にあります。(P21,22 参照)</u></p> <p><u>将来の人口推計では、新型コロナウイルス感染症など将来の不確定要素が多いことをふまえ、第 1 期人口ビジョンの条件(出生率中位×純移動率高位)に加え、主に人口に影響を及ぼす純移動率について複数の条件でシミュレーションを行いました。いずれの想定でも令和 7 年（2025 年）までは総人口が増加傾向を示しますが、それ以降は推計方法により推移が異なります。(P19 参照)</u></p> |
|--|--|--|--|

| | | | |
|---|-----------------------|--|--|
| 2 | P17 2 人口の推移と将来の見通し | グラフで用いられている推移のうち、②中位と③低位について、それぞれ純移動率を 0.7 倍と 0.5 倍にしている根拠について、記載が必要ではないか。 | 資料編に将来の人口推計の手法などを記載するとともに、その旨を本文中に追加します。 (新) [参考] 将来の人口推計の手法については、資料編 (P24~25) をご覧ください。 |
| 3 | P21 3 人口想定 | 3 つの人口推計のうち推計①が選択されているが、努力しなかった場合はどの推計が想定されるのかも記載した方が良いのではないか。 また、5 行目に推計①をめざすとあり、自然にその結果となるという「想定」ではなくて、様々な取り組みにより特定の推計になるよう努力するとしていることから、「想定人口」ではなく「目標人口」の方が適切ではないのか。 | P18 で記載しているように、将来の人口推計では、新型コロナウイルス感染症など将来の不確定要素が多いことをふまえ、第 1 期人口ビジョンの条件(出生率中位×純移動率高位)に加え、主に人口に影響を及ぼす純移動率について複数の条件でシミュレーションを行いました。(P19 参照) 3 つの人口推計の中から、本市では様々な取り組みにより、第 1 期人口ビジョンの条件(推計①出生率中位×純移動率高位)を維持することをめざします。この条件をめざすことで結果的に現状の 40 万人を維持することが想定されるため、「想定人口」としています。 そのため、原文のままとします。 なお、資料編に将来の人口推計の手法などを記載します。 |
| 4 | P21 3 人口想定 | 「本市では様々な取り組みにより、これまでどおりの出生率および純移動率 (推計①中位×高位) を維持することをめざします。」とあるが、維持するためにどのようにしていくかについて、「第 3 期豊中市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関係を明確にしておく必要があるのではないか。 | 人口ビジョンとまち・ひと・しごと創生総合戦略の関係については、No1 のように追記しております。 また、豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の考え方については、P163 「(4)基本的な考え方 (地域ビジョン) と進め方」に記載しております。 |

| | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 5 | P83～85 1 第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要 | P83(1)の3行目に「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定するものです」とある。国が法律で定める計画は多種多様であり、この法律に基づくものだけが「総合計画」に位置づけられることには疑問を感じるため、丁寧な説明をしていただきたい。 | 総合計画と総合戦略は異なる計画ですが、関連性が高いことから冊子として一体化するものです。なお、関係性についてはP164に記載のとおりです。 |
| 6 | P88 3 目標・基本的方向・具体的施策・重要業績評価指標(KPI) | (1)にて、総合計画とのリンクはされているが、これらの政策や施策がどのように人口に影響を与えたのかという、評価に必要な情報がまったく記述されていない。これでは総合計画の「政策や施策」がどのように人口維持に貢献したのかを評価することができないと考える。 | 人口維持に関連する要素は複合的なものであり、1つの事業で測ることはできないと考えております。そのため、それぞれの取組みに基づくKPIで進捗管理を行っていきます。 |
| 7 | P98 第3章活力ある快適なまちづくり | 第3章-1では、いずれも「住環境の充実」が「-」となっているが、(1)(2)については「●」になるのではないか。(1)の環境政策の推進では、環境教育・学習につながる体験の機会を多数設けることで、子育て世代の住みやすさにつながるものである。 (2)の自然環境やみどりを感じられる取組みでは、自宅周辺の公園緑地の利用や、緑あふれる周辺環境にすることで、子育て世代の住環境の充実につながるものである。 | 総合戦略では働き盛りの世代や子育て世帯の増加を図るために、特に優先的に取り組む内容に●を付けています。 |

(3) その他意見公募手続を実施した案と定めた計画との変更点

1. 「第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の名称および内容について

(概要)

意見公募手続の実施時に示した素案では、国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、「第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)」を策定していましたが、令和4年(2022年)12月に、国が「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を改訂し、新たに「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。しかしながら、これらの計画の基本的な考えは変わっていないことから、下記の3点について修正し、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に基づく市町村版の戦略として策定しました。

- ①計画名称の変更
- ②地域ビジョン(地域がめざすべき理想像)の記載
- ③デジタルに関する指標の追加

| (修正前) | (修正後) |
|---|---|
| <p>①計画の名称 第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>②地域ビジョン(地域がめざすべき理想像)の記載 (P84) (4) 基本的な考え方と進め方 少子高齢化や将来的な人口減少に歯止めをかけるためには、本市への転入者が転出者を上回る社会増の状況と出生数が死亡数を上回る自然増の状況が望まれます。 <u>本市においては、子育て環境、教育環境、住環境を充実させるとともに、安全・安心な暮らしを確保することで、働き盛りの世代や子育て世帯の増加を図ります。</u></p> | <p>①計画の名称 <u>デジタル田園都市国家構想の実現に向けた豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略</u> <u>※これに伴い、本文中の計画の名称も修正しました。</u></p> <p>②地域ビジョン(地域がめざすべき理想像)の記載 (P163) (4) 基本的な考え方 <u>(地域ビジョン)</u> と進め方 少子高齢化や将来的な人口減少に歯止めをかけるためには、本市への転入者が転出者を上回る社会増の状況と出生数が死亡数を上回る自然増の状況が望まれます。 <u>本市においては、子育て世帯に選ばれ、住み続けたいくなるまちを実現するため、引き続きデジタルの力を活用しながら子育て環境、教育環境、住環境を充実させるとともに、安全・安心な暮らしを確保する取組みを進めます。</u></p> |

| <p>③デジタルに関する指標の追加 (なし)</p> | <p>③デジタルに関する指標の追加 (P182)</p> <p><u>(3) デジタル田園都市国家構想の実現に向けた豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるデジタル*関連の重要業績評価指標 (KPI)</u></p> <p>地域ビジョンの実現に向け、デジタル*に係る主な重要業績評価指標 (KPI) と関連する基本的方向をまとめています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>現状</th> <th>目標</th> <th>基本的方向(施策)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>とよふあみ登録者数</u></td> <td><u>5,596 人</u></td> <td><u>11,200 人</u></td> <td>第1章-1 妊娠・出産・子育て支援の充実</td> </tr> <tr> <td><u>マイ・タイムライン作成サービスを利用して作成した人数</u></td> <td><u>令和5年度(2023年度)にサービス提供開始</u></td> <td><u>5年間で1,000人(令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度))</u></td> <td>第2章-4 災害に強く、犯罪を防ぎ、安全に暮らせる地域づくり</td> </tr> <tr> <td><u>デジタル地域ポイント付与事業の利用ポイント数</u></td> <td><u>令和5年度(2023年度)より通年実施</u></td> <td><u>35,000,000ポイント</u></td> <td>第3章-5 産業振興の充実</td> </tr> <tr> <td><u>デジタル地域ポイント参加事業者数</u></td> <td><u>1,641 事業所</u></td> <td><u>2,000 事業所</u></td> <td>第3章-5 産業振興の充実</td> </tr> <tr> <td><u>電子書籍の貸し出し数</u></td> <td><u>令和5年度(2023年度)より通年実施</u></td> <td><u>月平均 600 冊以上</u></td> <td>第4章-2 学びと文化のあふれるまちづくり</td> </tr> </tbody> </table> | 重要業績評価指標 (KPI) | 現状 | 目標 | 基本的方向(施策) | <u>とよふあみ登録者数</u> | <u>5,596 人</u> | <u>11,200 人</u> | 第1章-1 妊娠・出産・子育て支援の充実 | <u>マイ・タイムライン作成サービスを利用して作成した人数</u> | <u>令和5年度(2023年度)にサービス提供開始</u> | <u>5年間で1,000人(令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度))</u> | 第2章-4 災害に強く、犯罪を防ぎ、安全に暮らせる地域づくり | <u>デジタル地域ポイント付与事業の利用ポイント数</u> | <u>令和5年度(2023年度)より通年実施</u> | <u>35,000,000ポイント</u> | 第3章-5 産業振興の充実 | <u>デジタル地域ポイント参加事業者数</u> | <u>1,641 事業所</u> | <u>2,000 事業所</u> | 第3章-5 産業振興の充実 | <u>電子書籍の貸し出し数</u> | <u>令和5年度(2023年度)より通年実施</u> | <u>月平均 600 冊以上</u> | 第4章-2 学びと文化のあふれるまちづくり |
|-----------------------------------|--|--|--------------------------------|----|-----------|------------------|----------------|-----------------|----------------------|-----------------------------------|-------------------------------|--|--------------------------------|-------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------|-------------------------|------------------|------------------|---------------|-------------------|----------------------------|--------------------|-----------------------|
| 重要業績評価指標 (KPI) | 現状 | 目標 | 基本的方向(施策) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>とよふあみ登録者数</u> | <u>5,596 人</u> | <u>11,200 人</u> | 第1章-1 妊娠・出産・子育て支援の充実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>マイ・タイムライン作成サービスを利用して作成した人数</u> | <u>令和5年度(2023年度)にサービス提供開始</u> | <u>5年間で1,000人(令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度))</u> | 第2章-4 災害に強く、犯罪を防ぎ、安全に暮らせる地域づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>デジタル地域ポイント付与事業の利用ポイント数</u> | <u>令和5年度(2023年度)より通年実施</u> | <u>35,000,000ポイント</u> | 第3章-5 産業振興の充実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>デジタル地域ポイント参加事業者数</u> | <u>1,641 事業所</u> | <u>2,000 事業所</u> | 第3章-5 産業振興の充実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <u>電子書籍の貸し出し数</u> | <u>令和5年度(2023年度)より通年実施</u> | <u>月平均 600 冊以上</u> | 第4章-2 学びと文化のあふれるまちづくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

2. 「第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略 概念図」について
(概要)

上記2の内容をふまえ、概念図に地域ビジョンを追加しました。

| (修正前) | (修正後) |
|------------------------|---|
| 「基本的な考え方と進め方」の4つの取組みの柱 | 「基本的な考え方(地域ビジョン)と進め方」の4つの取組みの柱 デジタルの力を活用しながら、子育て世帯に選ばれ、住み続けたいな るまちの実現をめざし、下記4つの柱をもとに取組みを進めます。 |

3. 「1 第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要」の「(1) 策定の趣旨」について
(概要)

上記2の内容をふまえ、国の動きを追加しました。

| (修正前) | (修正後) |
|--|--|
| <p>(1) 策定の趣旨</p> <p><u>まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)</u>は、急速な少子高齢化に対応し、人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本を維持することを目的とした「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定するものです。</p> <p><u>国においては、第1期総合戦略(平成27年度(2015年度)から平成31年度(2019年度))をふまえ、第2期総合戦略を令和元年(2019年)12月に策定しました。その後の新型コロナウイルス感染症の急激な拡大の影響をふまえ、時代の変化をとらえた新しい地方創生の実現に向けた今後の政策の方向性を打ち出すため、第2期総合戦略の改訂が行われました。</u></p> <p><u>こうした国の動きをふまえ、本市においても、後期基本計画を策定するにあたり、第2期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「第2期豊中市総合戦略」という。)の計画期間終了に伴い、新たに第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「第3期豊中市総合戦略」という。)を策定します。</u></p> | <p>(1) 策定の趣旨</p> <p><u>国においては、急速な少子高齢化に対応し、人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本を維持することを目的とした「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成26年度(2014年度)にまち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)を策定しました。令和元年度(2019年度)には、「継続を力にする」という考えのもと、総合戦略の枠組みを引き継ぎつつ、Society5.0*の実現に向けた技術の活用、SDGsを原動力とした地方創生などの新たな視点を加えた第2期総合戦略を策定しました。</u></p> <p><u>その後、新型コロナウイルス感染症等の影響により、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中で、デジタルの力を活用し、地方の社会課題解決や魅力向上の取組みを深化・加速化を図るとともに、そのために必要なデジタル実装の基礎条件整備の取組みを推進するために、第2期総合戦略を改訂し、デジタル田園都市国家構想総合戦略(以下、「デジタル総合戦略」という。)を令和4年(2022年)12月に策定しました。</u></p> |

○国のデジタル総合戦略における考え方と施策の方向

デジタル実装の前提となる3つの取組み（ハード・ソフトのデジタル基盤整備、デジタル人材の育成・確保、誰一人取り残されないための取組み）を国が強力に推進し、地方のデジタル実装を下支えすることとしています。

(1) デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上①地方に仕事をつくる②人の流れをつくる③結婚・出産・子育ての希望をかなえる④魅力的な地域をつくる(2) デジタル実装の基礎条件整備①デジタル基盤整備②デジタル人材の育成・確保③誰一人取り残されないための取組み

本市においても、これまで国の総合戦略に基づき、平成27年（2015年）に豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略を、令和元年度（2019年度）に第2期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「第2期豊中市総合戦略」という。）を策定し、取組みを進めてきました。また、デジタル技術を活用し、「暮らし・サービス」「学び・教育」「仕事・働き方」のあり方を根本から変革していく方針を示した「とよなかデジタル・ガバメント宣言」を令和2年（2020年）に発出し、デジタルの取組みを推進しています。現行の第2期豊中市総合戦略の計画期間終了と国のデジタル総合戦略をふまえ、新たにデジタル田園都市国家構想の実現に向けた豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「豊中市デジ田総合戦略」という。）を策定します。

4. 「(5) 第4次豊中市総合計画と第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の関係」について

(概要)

上記2の内容をふまえ、「(5) 第4次豊中市総合計画と第3期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の関係」の2つ目の○を修正しました。

| (修正前) | (修正後) |
|--|--|
| ○第3期豊中市総合戦略は、第4次総合計画の中から、特に少子高齢化や将来的な人口減少に歯止めをかける効果が高い取組みに重点を置いて施策を推進するものです。 | ○豊中市デジタル総合戦略は、第4次総合計画の中から、特に少子高齢化や将来的な人口減少に歯止めをかける効果が高い取組みに重点を置いて、 <u>デジタルの力を活用しながら</u> 施策を推進するものです。 |

5. 「2 重要目標達成指標 (KGI)」について

(概要)

人口ビジョンの表記にあわせるため、修正しました。また前述の概念図も同様の理由から修正しました。加えて、「※」の文章が同ページ内で重複していたため、削除しました。

| (修正前) | (修正後) |
|---|---|
| P82 重要目標達成指標 (KGI) ① <u>想定人口</u> | P82 重要目標達成指標 (KGI) ① <u>推計人口</u> |
| P87 重要目標達成指標 (KGI) ① <u>総人口</u> ：40万人以上 | P87 重要目標達成指標 (KGI) ① <u>推計人口</u> ：40万人以上 |
| P87 <u>※第3期総合戦略における重要目標達成指標(KGI)は、少子高齢化・将来的な人口減少に歯止めをかけるという第3期総合戦略の目的の達成状況を測るための指標です。</u> | 削除 |

6. 「3 目標・基本的方向・具体的施策・重要業績評価指標（K P I）」の「(2) 総合計画と総合戦略の関係表と重要業績評価指標（K P I）」について

(概要)

第4次豊中市総合計画後期基本計画に合わせて修正しました。

| (修正前) | (修正後) |
|---|--|
| <p>第1章-2 教育環境の充実</p> <p>(1) 子どもたちの学びを高める環境づくりを進めます</p> <p>①確かな学力・体力の向上を育む教育の推進</p> <p>②豊かな人間性を育む教育の推進</p> | <p>第1章-2 教育環境の充実</p> <p>(1) 子どもたちの学びを高める環境づくりを進めます</p> <p>①確かな学力・体力の向上を育む教育の推進</p> <p>②豊かな人間性を育む教育の推進</p> <p>③子どもたちの学びを支えるための時間の確保</p> |

7. 「3 目標・基本的方向・具体的施策・重要業績評価指標（K P I）」の「(2) 総合計画と総合戦略の関係表と重要業績評価指標（K P I）」について

(概要)

重要業績評価指標（K P I）の指標名、現状・目標の数値については、改訂作業中の分野別計画の状況等をふまえ、最新の情報に更新しました。

| (修正前) | (修正後) |
|---|--|
| <p>第1章 子ども・若者が夢や希望をもてるまちづくり</p> <p>合計特殊出生率</p> <p>[第3期策定時] <u>1.49</u> (平成28年度～令和2年度の平均値)、</p> <p>[目標値] 維持 (令和5年度～令和9年度の平均値)</p> <p>基本的な方向に関連する補足的な指標の「子ども・若者への総合的な支援の充実」に関連する指標</p> <p>・放課後の子どもの居場所づくり事業 (校庭開放) の<u>全小学校での実施率</u></p> <p>第3章 活力ある快適なまちづくり</p> <p>市内事業所数</p> <p>[第3期策定時] <u>13,237</u> 事業所、[目標値] 維持</p> | <p>第1章 子ども・若者が夢や希望をもてるまちづくり</p> <p>合計特殊出生率</p> <p>[現状] <u>1.46</u> (平成29年度 (2017年度) ～令和3年度 (2021年度) の平均値)、</p> <p>[目標] 維持 (令和5年度 (2023年度) ～令和9年度 (2027年度) の平均値)</p> <p>基本的な方向に関連する補足的な指標の「子ども・若者への総合的な支援の充実」に関連する指標</p> <p>・放課後の子どもの居場所づくり事業 (校庭開放) の<u>実施校数</u></p> <p>第3章 活力ある快適なまちづくり</p> <p>市内事業所数</p> <p>[現状] <u>13,205</u> 事業所、[目標] 維持</p> |

| | |
|---|--|
| 基本的な方向に関連する補足的な指標の「産業振興の充実」に関連する指標 ・ <u>デジタル地域ポイント付与事業の付与ポイント数</u> | <u>「(3) デジタル田園都市国家構想の実現に向けた豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるデジタル*関連の重要業績評価指標(KPI)」へ移動</u> |
|---|--|

8. 「3 目標・基本的方向・具体的施策・重要業績評価指標 (KPI)」の「(2) 総合計画と総合戦略の関係表と重要業績評価指標 (KPI)」について

(概要)

「主な取り組み例」について、後期基本計画の内容に合わせるため、修正しました。

| (修正前) | (修正後) |
|--|--|
| 第2章 安全に安心して暮らせるまちづくり 【第2章-1 主な取り組み例】 ・ICTを活用した子どもの見守りサービスの実施 【第2章-2 主な取り組み例】 ・中学校全員給食の実施 | 第2章 安全に安心して暮らせるまちづくり 【2-4 主な取組み例】 ・ICTを活用した子どもの見守りサービスの実施 【1-2 主な取組み例】 ・中学校全員給食の実施 |